

Where there is a will, there is a way.

～『意志あるところに道は開ける』～

令和4年度 高校第1学年 学年通信
第2号 令和4年5月6日(金)発行

木々の緑が目まぶしい季節がやって来ました。早いもので、入学から1か経過し、高校最初の定期考査が1週間後から始まります。先月末に教育相談室で行われた「1分間面接」では、「赤点を取らないか心配だ」という声が多く聞かれました。中学とは違い、高校では40点未満が不合格と見なされます。初っぱなから、赤点は是非とも避けたいところです。定期考査のテスト勉強は2週間前から開始するのがベストです。前半には時間がかかる国数英の主要3教科を、後半は暗記科目を中心に勉強するとよいとも言われています。まずは、教科毎に計画を立ててみましょう。

5月の行事予定

| | |
|--------|--|
| 6日(金) | 中間考査時間割発表(部活動停止～16日) |
| 7日(土) | 特進土曜日特別授業 |
| 10日(火) | 検尿予備日、カウンセリング予定日、 心電図・胸部レントゲン検査(未検診者) |
| 13日(金) | 中間考査(第1日目)、考査のないクラス(3限授業) |
| 14日(土) | 中間考査(第2日目) |
| 16日(月) | 中間考査(第3日目)、夏服販売 |
| 17日(火) | 中間考査(第4日目)、保健委員会 NIE 講習会 |
| 19日(木) | 短縮授業(45分) |
| 21日(土) | 特進土曜日特別授業 |
| 22日(日) | 第1回全統模試 |
| 24日(火) | カウンセリング予定日 |
| 27日(金) | 土砂災害避難訓練(LT時に担任の先生から説明) |
| 28日(土) | 特進土曜日特別授業 |
| 31日(火) | カウンセリング予定日 |



中間考査時間割

計画的に対策をしてください。

| | 第1日 5/13(金) | | | 第2日 5/14(土) | | | 第3日 5/16(月) | | | 第4日 5/17(火) | | |
|------|-------------|----|------|-------------|-------|----------------|-------------|---------|------|-------------|-------|--------|
| クラス | 1限 | 2限 | 3限 | 1限 | 2限 | 3限 | 1限 | 2限 | 3限 | 1限 | 2限 | 3限 |
| 1組 | 論理表現 | 歴史 | 生物基礎 | 言葉と文化 | 公共 | 数学I | 地理 | 地学基/物理基 | 数学A | 英語コミュ | 化学基礎 | NIE講習会 |
| 2組 | 論理表現 | 歴史 | 生物基礎 | 言葉と文化 | 公共 | 数学II | 地理 | 地学基/物理基 | 数学B | 英語コミュ | 化学基礎 | NIE講習会 |
| 3組 | 通常3時間授業 | | | 英語コミュ | 現代の国語 | 数学A基礎中 デッサン | 地理 | 数学I | 夏服販売 | 化学基礎 | 言語文化 | NIE講習会 |
| 4～7組 | 通常3時間授業 | | | 現代の国語 | リフレ英語 | 数学A基礎中 デッサン | 地理 | 言語文化 | 夏服販売 | 化学基礎 | リフレ数学 | NIE講習会 |

《保存版》

評定平均値って、何のこと? (今のうちに知っておきたい)

評定平均値は、推薦入試の出願条件や就職希望者の受験先校内選考、実際の入学・入社試験の際に評価対象となりますが、正確な評定平均値を生徒のみなさんや保護者の方にお知らせすることはできません。そこで、みなさんに評定平均値の算出方法を伝授します。

- **評定**：履修科目(授業を受けた科目)の成績を5段階で示したものです。なお、本校の成績表示は100点法ですが、5段階評価に換算すると概ね下表のようになります。

通知表の成績 **40点台50点台60点台70点台80点以上** → 概ねの評定 **2 3 4 5**

なお、3年生の2学期に作成する調査書には1年生・2年生の学年末成績と、3年生1学期の成績を見込み評定とします。(※調査書とは、成績や学校での生活態度、健康状態、取得した資格などについて記述した書類のことで、自分が受験する大学・短期大学・専門学校や企業などに送ります。)

- **評定平均値**：① 各教科の評定平均値 と ② 全体の評定平均値 の2種類があります。

① 各教科の評定平均値

1～3年までに履修した(3年は見込み履修)科目の評定を合計し、教科ごとに科目数で割った数値(小数第2位を四捨五入)です。

(例) 教科科目

評定 英語の評定平均値

1学年 2学年 3学年

英語 4 4 4

英コミュ 4 4 5

論理表現 4 5 4

$$(4+4+4+5+5+4) \div 6 = 4.33 \dots \rightarrow 4.3$$

② 全体の評定平均値

1～3年までに履修した(3年は見込み履修)全教科・科目の評定を合計し、全教科・科目数で割った数値(小数第2位を四捨五入)です。

(例) 英語コミュ5 + 論理表現4 + 数学I 5 + …… + 体育3 + 美術4 = 評定の合計180

全教科・科目数…40

$$\text{全体の評定平均値} = 180 \div 40 = 4.5$$

この数値が一般的にいう「評定平均値」です。

まだ高校に入学して1か月しか経っていないので、高校卒業後の進路について具体的に決まっている人は少ないかと思いますが、だから、ここで評定平均値の話をしてピンと来ないかもしれません。しかし、**国公立大学推薦を狙っている人は、4.3以上が必要条件。その他の学校も3.5いや3.8以上はほしい! 3.0? それは論外です。**自分は運動部に所属していて、競技や大会で優秀な成績を収めてスポーツ推薦を狙うから、勉強は多少できなくても大丈夫! と思っていたら、大間違いです。スポーツ推薦でも評定平均値は出願条件の1つになっています。

ということは、やはり、**どう考えても...**

学業成績は、悪いより良いに越したことはない!

学業成績は、課題や提出物、授業状況等も加味されますが、やはり一番大きな比重を占め、ベースとなるのが、定期考査(中間考査・期末考査)の成績です。学業成績は、進学において指定校推薦及び公募制推薦入試の出願可否、就職においては受験企業校内選考の際の重要な評価の対象になります。もちろん本番の入学試験、入社・就職試験でも評価されます。学業成績は、進学・就職どちらにしても、良いに越したことはありません。良いほど進路選択の幅が広がります。

毎年、高3になってから「もっと1、2年生のときに(勉強を)頑張っておけばよかった」と後悔する人が必ずいます。みなさんにはそうなってほしくありません。先輩の失敗から学んでください。自分の夢を叶えるため、これからの中間考査・期末考査を精一杯頑張ってください。成績UPにつなげましょう!